

科目名	英語1c/メディア英語1 A	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	佐野 靖法		実務経験の有無		○
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-1-320293	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	この授業では、ビデオクリップを使用して日常生活の様々な場面で使用される英語表現とそこで使用される文法事項を学習する。				
学修到達目標	文脈理解に基づいた正しい日常表現の使い方が身につく。				
実務経験との関連性	英語講師として学生・社会人向けの英会話レッスンを行った経験を活かしながら日常表現を中心とした英語教育を行う。				

授業計画	
第1回	イントロダクション： 1) 自己紹介 2) Unit 1を使って学習の仕方の説明
第2回	“Heading Home” Mainichi Weekly, 9/19/2015 記事をグループで読む。
第3回	Unit 2：疑問文と否定文 / 自己紹介をする

第4回	Unit 3 : 現在形と過去形 / 感想を言う
第5回	Unit 4 : 可算名詞と不可算名詞 / 注文をする
第6回	Unit 5 : 代名詞 / お願いをする
第7回	Unit 6 : 前置詞 / 場所を説明する
第8回	Unit 7 : 形容詞と副詞 / 人を描写する
第9回	Unit 8 : 助動詞 / 体調を述べる
第10回	Unit 9 : 進行形 / 誘う
第11回	Unit 10 : 接続詞 / 誘いを断る
第12回	Unit 12 : 未来形 / 予定を尋ねる
第13回	Unit 13 : 不定詞と動名詞 / 提案する

第14回	Unit 14 : 比較級と最上級 / 会話を切り出す
第15回	Unit 15 : 受動態 / 確かめる
第16回	Final Exam : 後日発表

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	1時間 : ① Grammar FocusとReading、? 語句・表現を調べる
【復習】時間・内容	1時間 : ① 音源もしくはビデオを使った発話練習、?授業内容の確認 ? Readingの音読

成績評価	
評価基準・方法	成績 : 以下の要素を考慮した総合評価 <ul style="list-style-type: none"> ・ 期末試験 (60%) ・ 出席、授業態度・参加 (40%) * 変更の場合あり
フィードバック方法	フィードバック方法は試験の形式によって変わるが、以下の通りとする。 ① レポートもしくは筆記試験の場合 : コメント付きで返却 ? 発表形式の場合 : その場で口頭形式のコメント

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	グループワーク

教科書/参考書	Tsuchiya, Honda and Smillie. Hello New York!: Learning Basic English with Aya in 15 Episodes. (2016) 金星堂
受講上の留意点等	・毎回の授業はグループワークを中心に進めるので、出席者が予習済みであることが前提となります。また、復習は知識を定着させるための大事な学習過程です。以上の理由から、授業の予習・復習は必ず行うこと。
JABEE	

科目名	英語1c/メディア英語1 B	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	内田 朗子		実務経験の有無		○
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-1-320293	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	This class is designed for the intermediate level students to develop their English skills through current news.				
学修到達目標	<p>Upon successful completion of this course, students will be able to:</p> <ul style="list-style-type: none"> -be familiar with current topics in English -recognize the various terminologies used in news articles -express their opinions regarding the topics mentioned in class using appropriate terminologies 				
実務経験との関連性	海外留学・在住経験を持つ教員が実用的な英語力の習得をサポートする。				

授業計画	
第1回	Introduction
第2回	News 1
第3回	Quiz 1 News 2

第4回	Quiz 2 News 3
第5回	Quiz 3 News 4
第6回	Quiz 4 News 5
第7回	Quiz 5 News 6
第8回	Midterm Exam
第9回	News 7
第10回	Quiz 6 News 8
第11回	Quiz 7 News 9
第12回	Quiz 8 News 10
第13回	Quiz 9 News 11

第14回	Quiz 10 News 12
第15回	Workshop
第16回	Final Exam

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	予習 1時間
【復習】時間・内容	復習1時間

成績評価	
評価基準・方法	Exams [40%]; Quizzes/assignments [40%]; Class contribution [20%]
フィードバック方法	*Quizzes will be marked during the class. *Comments, references, and other materials will be uploaded on the portal site if needed.

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	ディスカッション、ディベート/グループワーク/プレゼンテーション

教科書/参考書	
受講上の留意点等	
JABEE	

科目名	英語1c/メディア英語1 C	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	前田 啓二	実務経験の有無		○	
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-1-320293	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	<p>魂の叫びを聴いたことがあるだろうか。そこには若者たちの魂の叫びが聞こえる、rock、folk、reggaeと詞のスタイルは様々だが。 その歌のメッセージを理解し、自らのメッセージを発しよう。 BeatlesからBruce Springsteenまでの21曲をWork、City Life、Loneliness、Modern Times、Escape、Love and Friendship、War and Peaceにテーマ別に分ける。 詩の理解の一助のためのExerciseをつけた。</p> <p>英米の新聞を読むことで、読解力や必要な語彙を得る。 英米の文化に、映画や歌を通して触れて、英米の事情に対する理解力をつける。</p>				
学修到達目標	<p>英詞に込められたメッセージが深く理解できる。自らメッセージを発する助けとなる。 英米の新聞に親しんで、語彙を身につけることができる。 英米の映画や歌を、文化的な背景とともに楽しめるようになる</p>				
実務経験との関連性	<p>E I L（国際生活体験協会）で、英米でホームステイをする全国からの高校生の引率を3回勤めた。1回目はLovell, WY, 2回目はBirmingham, UK, 3回目はHannibal, MOでした。その経験を生かして、実践的な授業をする。たとえば、ロサンゼルスでは、一日特派員として、大リーグの取材という貴重な経験をした。公立高校での教職経験を生かし、英語における躰きを見つけ出し、実力ををつける手助けをする。洋画と洋楽などの知識を生かし、文化的な体験を共にする。</p>				

授業計画	
第1回	<p>1 若い魂の叫び Cries of Young Souls 歌詞の理解とその背景 CITY LIFE The Sound of Silence (Simon&Garfunkel)</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解 3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習（1時間）テキストを読んで、予習する。配布済みのプリントを予習する。</p>
第2回	<p>1 若い魂の叫び Cries of Young Souls 歌詞の理解とその背景 WAR AND PEACE Imagine (John Lennon)</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解 3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習（1時間）テキストを読んで、予習する。配布済みのプリントを予習する。</p>
第3回	<p>1 若い魂の叫び Cries of Young Souls 歌詞の理解とその背景 WORK Working Class Hero (John Lennon) Deportee (Judy Collins)</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解 3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習（1時間）テキストを読んで、予習する。配布済みのプリントを予習する。</p>

第4回	<p>1 若い魂の叫び Cries of Young Souls 歌詞の理解とその背景 WORK My Hometown (Bruce Springsteen)</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解 3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第5回	<p>1 若い魂の叫び Cries of Young Souls 歌詞の理解とその背景 CITY LIFE The Dock of the Bay (Otis Redding) In the Ghetto (Elvis Presley)</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解 3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第6回	<p>1 若い魂の叫び Cries of Young Souls 歌詞の理解とその背景 MODERN TIMES The Times They Are A-Changin' (Bob Dylan)</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解 3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第7回	<p>1 若い魂の叫び Cries of Young Souls 歌詞の理解とその背景 MODERN TIMES Lies-through the 80's (Manfred Mann)</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解 3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第8回	<p>1 若い魂の叫び Cries of Young Souls 歌詞の理解とその背景 MODERN TIMES Hotel California (Eagles)</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解 3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第9回	<p>1 若い魂の叫び Cries of Young Souls 歌詞の理解とその背景 LONELINESS I am a Rock (Simon&Garfunkel)</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解 3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第10回	<p>1 若い魂の叫び Cries of Young Souls 歌詞の理解とその背景 LONELINESS Eleanor Rigby (The Beatles)</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解 3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第11回	<p>1 若い魂の叫び Cries of Young Souls 歌詞の理解とその背景 LONELINESS The Streets of London (Ralph McTell)</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解 3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第12回	<p>1 若い魂の叫び Cries of Young Souls 歌詞の理解とその背景 ESCAPE Mother's Little Helper (The Rolling Stones) The Ballad of Lucy Jordan (Marianne Faithfull)</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解 3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>
第13回	<p>1 若い魂の叫び Cries of Young Souls 歌詞の理解とその背景 ESCAPE Escape (Rupert Holmes)</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解 3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。 配布済みのプリントを予習する。</p>

第14回	<p>1 若い魂の叫び Cries of Young Souls 歌詞の理解とその背景 WAR AND PEACE Blowin' in the Wind (Bob Dylan)</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。配布済みのプリントを予習する。</p>
第15回	<p>1 若い魂の叫び Cries of Young Souls 歌詞の理解とその背景 WAR AND PEACE War (Bruce Springsteen)</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の紹介と内容理解</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、予習する。配布済みのプリントを予習する。</p>
第16回	<p>テスト</p> <p>1 若い魂の叫び Cries of Young Souls 歌詞の理解とその背景</p> <p>2 最近のアメリカの新聞記事の読解</p> <p>3 洋画または洋楽の内容把握</p> <p>予習 (1時間) テキストを読んで、復習する。配布済みのプリントを復習する。</p>

授業時間外の学習

【予習】時間・内容	予習 (1時間) テキストを読んで、復習する。配布済みのプリントを復習する。
【復習】時間・内容	復習 (1時間) テキストを読み直し、内容を確認する。Exercisesを解く。

成績評価

評価基準・方法	成績の評価は、期末試験(60%)、課題(20%)、授業参加状況(20%)とする。
フィードバック方法	試験後に、模範解答および講評を発表する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	グループワーク/プレゼンテーション
教科書/参考書	若い魂の叫び Cries of Young Souls
受講上の留意点等	歌詞を暗記するまで歌いこむ。 国際ニュースに関心を持つ。
JABEE	

科目名	英語1c/メディア英語1 D	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	矢口 裕子		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-1-320293	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	映画やドラマが優れた語学教材となりうることは周知の事実であろう。リスニングの訓練に最適であり、口語表現の宝庫であると同時に、演劇が文学のジャンルであることからわかるように、スクリプトをリーディング教材として使うことも有効である（事実、劇作家が映画の脚本を担当することは珍しくない）。ネットフリックスの普及により、アメリカのドラマを楽しむ若者がかつてなく増えているようだが、この授業では、2009-2015年に放映された人気ドラマ『グリー』をテキストに用いる。中西部オハイオ州の合唱部(Glee Club)を舞台に繰り上げられる青春ドラマだが、人種やセクシュアリティの点で驚くほど多様性に飛んでおり、現代アメリカの地理的・文化的背景を知ることもできる。				
学修到達目標	リスニング・発音の訓練、口語・イディオム表現、英語に対する言語感覚とともに、ドラマの背景にあるアメリカ文化の知識が身につく。				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	イントロダクション
第2回	作品鑑賞
第3回	1. New Directions

第4回	2. What's the Other Option?
第5回	3. You're Leaving Us?
第6回	4. Don't Stop Believing?
第7回	5. He's Not Coming.
第8回	6. I Want In
第9回	7. Where Is Everybody?
第10回	8. You Inspire People
第11回	9. He Doesn't Belong Here
第12回	10. So Be It
第13回	11. It's a Win-Win for Both of Us

第14回	12. Thanks for Telling Me
第15回	まとめ
第16回	試験／レポート

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	1時間。教科書を読み、課題を解いておく。
【復習】時間・内容	1時間。教科書を見直し、前回間違っていたところ、理解が足りなかったところを確認する。

成績評価	
評価基準・方法	授業ごとに担当者を決めて発表させるプレゼンテーション、提出物への講評 成績は、定期試験70%、宿題・授業外レポート10%、授業態度・授業への参加10%、成果発表10%の割合で評価する。
フィードバック方法	宿題、レポートへの講評、添削。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	ディスカッション、ディベート/グループワーク/プレゼンテーション
教科書/参考書	Communicate in English with Glee (松柏社)
受講上の留意点等	全員が予習してくることを前提として授業を進める。担当者が正当な理由と適切な対応なく欠席した場合は大幅原点。出席のための出席は意味がない。
JABEE	